

平成 28年 6 月 1 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成28年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

「寒くない」時が流れて快適な家

グループの名称

快適・健康・省エネすまいLABO

直近採択グループ番号

02-0569-0486

(グループ代表者)

代表者名	伊藤 秀敏	代表者印
代表者所属先	アルファランバー株式会社	
代表者構成員番号	Ⅲ-1、Ⅵ-4	
代表者所在地	長野県佐久市田口6028	
代表者電話番号	0267825600	

(グループ事務局)

事務局事業者名	アルファランバー株式会社	
事務局構成員番号	Ⅲ-1、Ⅵ-4	
事務局担当者名	伊藤 梓	印
事務局郵便番号	384-0412	
事務局所在地	長野県佐久市田口6028	
事務局電話番号	0267825600	
事務局FAX	0267825720	
事務局担当者E-mail	az-ito@alphacorp.co.jp	

1. 地域型住宅の名称(必須)	「寒くない」時が流れて快適な家								
2. グループの名称(必須)	快適・健康・省エネすまいLABO								
3. 直近採択グループ番号(必須)	02-0569-0486 ※過去に地域型グリーン化事業、ブランド化事業で採択を受けたグループは入力してください。半角で入力してください。●●●●●●●●●●								
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	長野県東信地域								
5. 結成年(必須)	2015 年 ※西暦。半角で入力してください。								
B. 平成28年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)	5	戸					
		加算申請	5	戸					
		申請が未確定(上限100万円)	2	戸					
		加算申請	2	戸					
		申請が未確定(上限100万円)	0	戸					
		加算申請	0	戸					
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)	0	戸					
		加算申請	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)	1	戸					
		加算申請	1	戸					
		申請が未確定(上限100万円)	0	戸					
		加算申請	0	戸					
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)	0	戸					
		加算申請	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)	1	戸					
		加算申請	1	戸					
		申請が未確定(上限100万円)	0	戸					
		加算申請	0	戸					
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)	3	戸					
		加算申請	3	戸					
		申請が未確定(上限100万円)	3	戸					
		加算申請	3	戸					
		申請が未確定(上限100万円)	0	戸					
		加算申請	0	戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー)の申請戸数	申請が確実(上限165万円)	9	戸						
	加算申請	9	戸						
	申請が未確定(上限165万円)	4	戸						
	加算申請	4	戸						
	申請が未確定(上限165万円)	0	戸						
	加算申請	0	戸						
C. 平成28年度における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積(必須)	申請が確実	0	棟						
	申請が未確定	0	m ²						
	申請が確実	0	棟						
	申請が未確定	0	m ²						
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	当グループへの参加施工業者に最低1戸配分する。その上で補助事業活用促進の為、期間内の受注が確実な施工業者へ優先的に配分する。								
E. 平成27年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請棟数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

※ (必須)と記載してあるところは、必ず入力してください。それ以外の項目は、該当する場合のみ入力してください。
 ※ B.長寿命型(長期優良住宅)における経験・未経験工務店欄については、過去に地域型住宅ブランド化事業、地域型住宅グリーン化事業の長期優良住宅の補助を受けたことがある場合は経験工務店欄に、受けたことがない場合は未経験工務店欄に入力してください。
 ※ E. 平成27年度の執行状況については、平成27年度地域型グリーン化事業採択グループのみ入力してください。

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						2
13	I - 1	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30-13東京原木会館	0358575225
20	I - 2	東信木材センター協同組合連合会		384-0801	長野県小諸市甲沓街4747	0267230887
	I - 3					
	I - 4					
	I - 5					
	I - 6					
	I - 7					
	I - 8					
	I - 9					
	I - 10					
	I - 11					
	I - 12					
	I - 13					
	I - 14					
	I - 15					
	I - 16					
	I - 17					
	I - 18					
	I - 19					
	I - 20					
	I - 21					
	I - 22					
	I - 23					
	I - 24					
	I - 25					
	I - 26					
	I - 27					
	I - 28					
	I - 29					
	I - 30					
	I - 31					
	I - 32					
	I - 33					
	I - 34					
	I - 35					
	I - 36					
	I - 37					
	I - 38					
	I - 39					
	I - 40					
	I - 41					
	I - 42					
	I - 43					
	I - 44					
	I - 45					
	I - 46					

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						2
	I - 47					
	I - 48					
	I - 49					
	I - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						5
34	II - 1	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823717141
13	II - 2	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30-13東京原木会館	0358575225
20	II - 3	有限会社 伊藤木材		384-2205	長野県佐久市春日2959	0267533125
20	II - 4	池田木材株式会社		384-0051	長野県小諸市八満598-1	0267223366
33	II - 5	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867442695
	II - 6					
	II - 7					
	II - 8					
	II - 9					
	II - 10					
	II - 11					
	II - 12					
	II - 13					
	II - 14					
	II - 15					
	II - 16					
	II - 17					
	II - 18					
	II - 19					
	II - 20					
	II - 21					
	II - 22					
	II - 23					
	II - 24					
	II - 25					
	II - 26					
	II - 27					
	II - 28					
	II - 29					
	II - 30					
	II - 31					
	II - 32					
	II - 33					
	II - 34					
	II - 35					
	II - 36					
	II - 37					
	II - 38					
	II - 39					
	II - 40					
	II - 41					
	II - 42					
	II - 43					
	II - 44					
	II - 45					
	II - 46					

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						5
	II - 47					
	II - 48					
	II - 49					
	II - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						3
20	Ⅲ - 1	アルファランバー株式会社		384-0412	長野県佐久市田口6028	0267825600
12	Ⅲ - 2	株式会社シー・エス・ランバー		283-0833	千葉県千葉市花見川区幕張本郷1丁目16番3号相葉ビル	0432138810
20	Ⅲ - 3	有限会社 伊藤木材		384-2205	長野県佐久市春日2959	0267533125
	Ⅲ - 4					
	Ⅲ - 5					
	Ⅲ - 6					
	Ⅲ - 7					
	Ⅲ - 8					
	Ⅲ - 9					
	Ⅲ - 10					
	Ⅲ - 11					
	Ⅲ - 12					
	Ⅲ - 13					
	Ⅲ - 14					
	Ⅲ - 15					
	Ⅲ - 16					
	Ⅲ - 17					
	Ⅲ - 18					
	Ⅲ - 19					
	Ⅲ - 20					
	Ⅲ - 21					
	Ⅲ - 22					
	Ⅲ - 23					
	Ⅲ - 24					
	Ⅲ - 25					
	Ⅲ - 26					
	Ⅲ - 27					
	Ⅲ - 28					
	Ⅲ - 29					
	Ⅲ - 30					
	Ⅲ - 31					
	Ⅲ - 32					
	Ⅲ - 33					
	Ⅲ - 34					
	Ⅲ - 35					
	Ⅲ - 36					
	Ⅲ - 37					
	Ⅲ - 38					
	Ⅲ - 39					
	Ⅲ - 40					
	Ⅲ - 41					
	Ⅲ - 42					
	Ⅲ - 43					
	Ⅲ - 44					
	Ⅲ - 45					
	Ⅲ - 46					

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						3
	Ⅲ - 47					
	Ⅲ - 48					
	Ⅲ - 49					
	Ⅲ - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						
12	IV - 1	株式会社シー・エス・ランバー		283-0833	千葉県千葉市花見川区幕張本郷1丁目16番3号相葉ビル	0432138810
	IV - 2					
	IV - 3					
	IV - 4					
	IV - 5					
	IV - 6					
	IV - 7					
	IV - 8					
	IV - 9					
	IV - 10					
	IV - 11					
	IV - 12					
	IV - 13					
	IV - 14					
	IV - 15					
	IV - 16					
	IV - 17					
	IV - 18					
	IV - 19					
	IV - 20					
	IV - 21					
	IV - 22					
	IV - 23					
	IV - 24					
	IV - 25					
	IV - 26					
	IV - 27					
	IV - 28					
	IV - 29					
	IV - 30					
	IV - 31					
	IV - 32					
	IV - 33					
	IV - 34					
	IV - 35					
	IV - 36					
	IV - 37					
	IV - 38					
	IV - 39					
	IV - 40					
	IV - 41					
	IV - 42					
	IV - 43					
	IV - 44					
	IV - 45					
	IV - 46					

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						1
	IV - 47					
	IV - 48					
	IV - 49					
	IV - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省工 不 講習 修了済	省工 不 講習 受講 予定	
V. 設計							3	○	○
20	V - 1	株式会社青建設		384-0801	長野県小諸市甲549-2	0267221919	○		
20	V - 2	H. イチカワ二級建築士事務所		385-0012	長野県佐久市根々井244-1	0267688281		○	
20	V - 3	株式会社北信林業		385-0051	長野県佐久市中込2-8-2	0267621023	○		
	V - 4								
	V - 5								
	V - 6								
	V - 7								
	V - 8								
	V - 9								
	V - 10								
	V - 11								
	V - 12								
	V - 13								
	V - 14								
	V - 15								
	V - 16								
	V - 17								
	V - 18								
	V - 19								
	V - 20								
	V - 21								
	V - 22								
	V - 23								
	V - 24								
	V - 25								
	V - 26								
	V - 27								
	V - 28								
	V - 29								
	V - 30								
	V - 31								
	V - 32								
	V - 33								
	V - 34								
	V - 35								
	V - 36								
	V - 37								
	V - 38								
	V - 39								
	V - 40								
	V - 41								
	V - 42								
	V - 43								
	V - 44								

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
V. 設計								
	V - 45							
	V - 46							
	V - 47							
	V - 48							
	V - 49							
	V - 50							

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								10	○	○
	VI - 49									
	VI - 50									

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当	
				元請の 新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績		長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅		
						H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均				H27年実績
VI. 施工-2																	○
20	VI - 1	14030	株式会社北信林業	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²	○	
20	VI - 2	14061	桐原建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²		
20	VI - 3	14065	依田木工	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²		
20	VI - 4	14067	アルファランパー株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²		
20	VI - 5	14071	株式会社トモノ	5 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²	○	○
20	VI - 6	14072	新津技建	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²		
20	VI - 7	14083	田中工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²		○
20	VI - 8	14090	セイケンハウス株式会社	26 戸	27 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²		○
20	VI - 9	0	篠原住建	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²		
20	VI - 10	0	Fix up秋山英樹	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 m ²	0 m ²		
0	VI - 11	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 12	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 13	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 14	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 15	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 16	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 17	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 18	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 19	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 20	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 21	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 22	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		
0	VI - 23	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²		

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
0	VI - 24	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 25	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 26	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 27	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 28	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 29	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 30	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 31	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 32	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 33	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 34	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 35	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 36	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 37	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 38	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 39	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 40	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 41	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 42	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 43	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 44	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 45	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				
0	VI - 46	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当		
				元請の新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績			長期優良住宅	ゼロエネ住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
0	VI - 47	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 48	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 49	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 50	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力には必要はありません。

※) 「補助金の活用実績」欄は、過去に、長期優良住宅においては地域型住宅ブランド化事業・地域型住宅グリーン化事業、ゼロエネ住宅においては、住宅のゼロ・エネルギー化推進事業・地域型グリーン化事業に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

※) 「被災地に該当」欄は、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」、または平成28年熊本地震の被災区域に存する場合は○を付けて下さい。

※) 直近3年平均の値は、小数点以下を四捨五入した整数で入力してください。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						
20	VII - 1	株式会社アルファトーヨー住器		384-0412	長野県佐久市田口6028	0267820001
	VII - 2					
	VII - 3					
	VII - 4					
	VII - 5					
	VII - 6					
	VII - 7					
	VII - 8					
	VII - 9					
	VII - 10					
	VII - 11					
	VII - 12					
	VII - 13					
	VII - 14					
	VII - 15					
	VII - 16					
	VII - 17					
	VII - 18					
	VII - 19					
	VII - 20					
	VII - 21					
	VII - 22					
	VII - 23					
	VII - 24					
	VII - 25					
	VII - 26					
	VII - 27					
	VII - 28					
	VII - 29					
	VII - 30					
	VII - 31					
	VII - 32					
	VII - 33					
	VII - 34					
	VII - 35					
	VII - 36					
	VII - 37					
	VII - 38					
	VII - 39					
	VII - 40					
	VII - 41					
	VII - 42					
	VII - 43					
	VII - 44					
	VII - 45					
	VII - 46					
	VII - 47					
	VII - 48					

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						1
	VII - 49					
	VII - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						0
	Ⅷ - 1					
	Ⅷ - 2					
	Ⅷ - 3					
	Ⅷ - 4					
	Ⅷ - 5					
	Ⅷ - 6					
	Ⅷ - 7					
	Ⅷ - 8					
	Ⅷ - 9					
	Ⅷ - 10					
	Ⅷ - 11					
	Ⅷ - 12					
	Ⅷ - 13					
	Ⅷ - 14					
	Ⅷ - 15					
	Ⅷ - 16					
	Ⅷ - 17					
	Ⅷ - 18					
	Ⅷ - 19					
	Ⅷ - 20					
	Ⅷ - 21					
	Ⅷ - 22					
	Ⅷ - 23					
	Ⅷ - 24					
	Ⅷ - 25					
	Ⅷ - 26					
	Ⅷ - 27					
	Ⅷ - 28					
	Ⅷ - 29					
	Ⅷ - 30					
	Ⅷ - 31					
	Ⅷ - 32					
	Ⅷ - 33					
	Ⅷ - 34					
	Ⅷ - 35					
	Ⅷ - 36					
	Ⅷ - 37					
	Ⅷ - 38					
	Ⅷ - 39					
	Ⅷ - 40					
	Ⅷ - 41					
	Ⅷ - 42					
	Ⅷ - 43					
	Ⅷ - 44					
	Ⅷ - 45					
	Ⅷ - 46					
	Ⅷ - 47					
	Ⅷ - 48					

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						0
	Ⅷ - 49					
	Ⅷ - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 「寒い」時が流れて快適な家	（地域型住宅供給対象地域） 長野県東信地域
2. グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 快適・健康・省エネすまいLABO	（結成年） 2015年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	02-0569-0486	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
① 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○2013年改正省エネ住宅基準の達成は外皮平均熱貫流率基準の達成を最重要視するとともに、当グループにおける基準を一次エネルギー消費量等級5相当以上とする。 ○冷暖房エネルギーのロス防止あるいは確実な計画換気のため、全棟で気密検査を実施する。隙間相当面積C値2.0以下を必須とする。 ○結露防止のため、透湿抵抗値が高く断熱性能を兼ね備えた発泡ポリウレタン製の断熱材を推奨するか、それ以外の断熱材の場合は、断熱材の厚み、防湿気密シート・気密テープの施工に十分注意をする。またサッシにおいて熱貫流率1.9以下の商品を積極的に推奨する。	○
② 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○2015年4月施行の長野県条例に基づき、上記の住宅性能を確保した上で、太陽光発電・高効率冷暖房設備等の自然エネルギーの導入を積極的に推奨する。 ○長野県東信地域の風の動きを考慮し、採風計画をたてる。特に山々や川より吹く、地域性のある風向きに注意し、開口部の配置を行う。	◎
③ 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○南面において冬季の日照の確保を考慮して、可能な限り多くの居室を確保し、南面の開口部を可能な限り大きくすることで、日射取得の恩恵を最大限利用する。夏季の日射遮蔽を考慮して、日照が大きいと判断される開口部において、庇・オーニング・シェード・遮熱ガラス等による措置を講じる。 ○日射取得の恩恵が少ないか偏りがある東西北面について、比較的熱損失の大きい開口部は可能な限り最小限とする。（採光を十分考慮した上とし、その方向しか採光がとれない場合を除く） ○屋根形状は、太陽光発電の積載及び棟換気量を考慮し、切妻または片流れとし、方位に十分注意する。 ○外皮面積が少ない設計に可能な限り努め、非居室においても不要な廊下等を可能な限り少なくすることで、冷暖房エネルギーの削減に努める。	○
④ ①～③の背景	○長野県東信地域は、上田・佐久盆地を中心としており、昼夜の気温較差が大きい盆地特有の気候が卓越している。避暑地として有名であるが、昨今の地球温暖化等の影響もあり夏の平均気温も上昇を続けている。また北海道東部に次いで年間降水量の少ない地域であり、年間日照時間2000時間以上の地域が多いという最大のメリットを有するが、そのため夜間における放射冷却が厳しく、年間を通して気温日較差は11℃前後となる。特に冬季は最高気温が1℃前後であるが、前述のとおり夜間の気温はマイナス10℃をゆうに超える地域も多い。本州中央に位置する地理的事情のため、北海道・東北の様な住宅の仕様よりも、関東圏の仕様の住宅影響を受けている部分も多く、生活者の寒暑に対する我慢や暖房の高コストエネルギーを強いられることも多い。この気温日較差・年較差・低気温・日射に対応するため、豊富な日射の有効活用、更なる外皮性能の強化、冷暖房エネルギーの省力化が住宅に求められている。 ○長野県東信地域は、北に浅間山をはじめとする連山、南に八ヶ岳連山等、四方を山々に囲まれている。また、地域の中心に日本で最も長い千曲川（信濃川）があり、それに流入する支川も多い。風向きや風量も地理によって左右されるため、このような地理を考慮した採風計画等が必要である。 ○周囲を山々に囲まれ、年間降水量も少ないため、白樺・杉・松・ブタナク・ヨモギ・イネ・アカシア等、花粉の樹種も多く飛散し易く、花粉症の方が年間を通じても多い。そのため住宅においても適切な気密・換気能力が求められている。	◎
⑤ その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	○光熱費・太陽光発電量・温湿度等の定置データを取得し、集計し、地域型住宅の信頼性を高めていく。	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○主要構造材（柱・梁桁・土台）の樹種を選択式により統一化を図る。 ○プレカット加工（機械加工・手刻み加工）により、現場での作業を省力化し、廃材の削減を図る。	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○各社共通に使用できる合板・副資材等の種類を統一化し、スケールメリットによって在庫リスクの軽減を図る。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○各施工構成員が各自でモデルプランによる自社の標準仕様書を作成し、標準的な外皮性能・創エネ性能・設備性能を設定する。	◎
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○各社共通に使用できる合板・副資材等の種類を統一化し、各社の受注予測に基づき適切な仕入を行う。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○フルプレカットやパネル化を導入し、工期の短縮、施工短縮、廃材の削減を図り、事前打ち合わせによる後工程の変更等の削減を図る。（手刻みの場合は除く） ○必要資材のリスト表を作成する。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○各施工項目において、工夫した点・良かったこと・悪かったことをグループ内で協議し、工夫した点・良かった点をグループ内で共有し、悪かった点を見直すことにより、施工の合理化・省力化を図る。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○事務局はグループの財産として、③に掲げた協議内容をまとめ、保管し、技術を各施工項目ごとに蓄積していく。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○全棟に気密検査を実施する。 ○フラット35技術基準を参考に適切な施工を行う。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○地質に応じて必要な場合の地盤調査の実施及び住宅瑕疵担保責任法人による現場検査の実施。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○光熱費シミュレーションを行い、将来の光熱費の概算ランニングコストをお施主様に提示する。 ○光熱費・太陽光発電量等の実績データを取得・集計し、シミュレーションと比較し、お施主様に説明のフォローをする。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○施工現場及び現場周辺の清掃の実施。（朝・夕） ○近隣に対して、工事中のご迷惑をおかけする等の旨の挨拶文を配布する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 「寒くない」時が流れて快適な家	（地域型住宅供給対象地域） 長野県東信地域
2. グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 快適・健康・省エネすまいLABO	（結成年） 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	02-0569-0486	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成28年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○住宅履歴サービス未加盟の施工店について「住宅履歴の図書館」を幹旋し活用する。	○
	①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○住宅履歴サービス未加盟の施工店について「住宅履歴の図書館」を幹旋し活用する。	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○住宅履歴サービスの活用の有無の調査及び、活用しない場合の理由の明確化を図る。	○
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○長期維持保全計画に基づき、1年・3年・5年・10年以降5年毎のに点検を行う。	◎
	②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○グループ定例会で事例を発表し、費用発生時の基本的ルールを作成していく。 (費用発生時のボーダーライン、諸費用の経費の設定、各種保険及び機器メーカー保険の活用等)	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○定期的にグループ内での点検及び補修実施の事例を検討する。	○
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○構造見学会・内覧会開催時に、住まい方の説明会や施工に関する体験会を行う。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○構造見学会・内覧会開催時に、DIY相談会や施工に関する体験会を行う。(木工教室等)	○
	③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○構造見学会・内覧会開催時に、リフォーム相談会、ローン相談会等を行う。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○グループ内で、維持管理について長期維持保全計画及び実施結果に基づき、協議を行う。	○
	⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○各社がOB客様への訪問日及び訪問戸数を目標設定し、OB客様訪問回数を高めることによって維持管理の機会を増やす。	◎
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○完成保証制度の活用を推奨し、万が一倒産・廃業した場合に対して自社の責任をもって備える。 ○工務店が廃業・倒産した場合は、施工構成員の協議の上、事務局がお施主様に対して構成員の紹介を行い、長期維持保全計画を引き継ぎ維持管理を行う。	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○グループ定例会の中で、瑕疵担保責任法人を講師として勉強会を行う。	◎
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

エ. グループの技術力の向上

【平成28年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○経験のある工務店の構造見学会開催時に研修会を開催し、未経験工務店の技術向上を図る。 ○建材メーカー、問屋の協力を得て、定期的に勉強会を行う。	○
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○現場マニュアルを策定し、現場へ掲示する。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○各施工業者の相互構造見学会訪問時のチェック及びそれに対するグループ討議。	○
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○各施工構成員ごとに年間計画表を作成し、年間の目標竣工棟数を設定し、やること・期限・目標を明確化する。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○グループの定例会の中で、施工技術向上の為の取り組みを話し合う。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○会社方針・年間計画表・当グループ方針をもとに、各協力業者に対して説明を行い、会社の方向性を共有する。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 21 今年度の参加目標人数 4	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 9 今年度の参加目標人数 2	◎
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○昨年度に全ての施工業者が参加したが、最新の情報把握あるいは社内の未参加の方のために事務局が研修日程を調査し、各メンバーに報告し、出席を促す。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○更なる外皮性能向上のため、トリプルガラスあるいは外断熱工法等、導入にむけ努力する。	○
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○省エネルギー暖房で多くの居室を暖める取組を行い、そのための外皮の強化や暖房の種類を協議する。また実際に住んだデータを取得し、更なる改善に役立てていく。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 「寒くない」時が流れて快適な家	(地域型住宅供給対象地域) 長野県東信地域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 快適・健康・省エネすまいLABO	(結成年) 2015年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	02-0569-0486	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	○認証制度による証明書・納品書・木拾い表を提出する。	
① 地域材利用に関する共通ルール (必須)		◎
② 地域材利用の1棟当たりの割合 (必須)	<input type="checkbox"/> 10%未満 <input type="checkbox"/> 10%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 柵材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	
③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 羽柄材 造作材 板材	◎
④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	○原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり、原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり、海外の合法木材を使用する場合にはプレカット業者が建材流通構成員のいずれかによる合法木材の証明によって代替する場合があります。 ○原木が国有林等から供給される地域があるため、該当地域においては供給ルートに原木供給業者が含まれない。 ○流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。 ○一部の施工グループの構成員においては、手刻みによる加工を行うため地域材の供給の流れの中で、原木供給・製材・建材流通グループから直接購入を行う場合がある。	
b		
①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○事務局が中心となり、地域材の在庫量を調査し、3ヶ月に1度情報提供を行う。	◎
①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ○事務局が中心となり、価格情報を調査し、3ヶ月に1度情報提供を行う。	◎
② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○年間計画表を作成し、集計を行い、需給予測を行う。	◎
c		
①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 36枚	○
①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 40坪	○
①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 8枚	○
①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 0枚	○
②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○桧・杉・唐松等をテーブルや制作家具等に使用していく。	○
②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○地松梁の意匠活用 ○プレカットと手刻み加工を併用し、技術の継承に努める。	○
d		
① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○赤松等が多い地域のため、伝統的に赤松等の丸太梁・太鼓梁を表して梁組みを行う住宅が多かった。1本からでも太鼓梁を活用し、お施主様に推奨し見て頂くことで伝統的なデザインを継承していく。	○
② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○内覧会開催時に暖房の使用時間、換気の方法、日射取得・遮蔽の方法等、寒冷地に合わせた住まい方をお施主様に推奨していく。	◎
③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○伝統的に和瓦・白い漆喰等を外壁に使用している家屋が多い地域もある。そのような地域に建設する場合、外観の配色等、街並みを損なわないように注意する。	○
④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○地域では、夏の日射遮蔽のために、伝統的な簾や格子を利用している地域もある。簾・格子あるいは同等の庇・シェード・オーニング・遮熱ガラス等を採用して、夏の日射を防ぐ。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
カ. その他		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	○当該エリアの原木供給構成員の材木(杉・桧等)を積極的に使用していく。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	○有志の施工業者より義援金を募集する。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 「寒くない」時が流れて快適な家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 長野県東信地域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 快適・健康・省エネすまいるLABO	<small>(結成年)</small> 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	02-0569-0486	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
<p>キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴</p> <p>※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。</p> <p>○将来変更することが困難な、高断熱・高气密化による外皮の性能向上及び開口部の日射取得・日射遮蔽の躯体強化を優先し、その上で高効率設備や太陽光発電等による1次消費エネルギーの削減を図る。</p> <p>○2013年改正省エネ住宅基準の達成は外皮平均熱貫流率基準の達成を重要視するとともに、当グループにおける基準を一次エネルギー消費量等級5相当以上とする。</p> <p>○冷暖房エネルギーのロス防止あるいは確実な計画換気のため、全棟で気密検査を実施する。隙間相当面積C値2.0以下を必須とする。</p> <p>○結露防止のため、透湿抵抗値が高く断熱性能を兼ね備えた発泡ポリウレタン製の断熱材を推奨するか、それ以外の断熱材の場合は、断熱材の厚み、防湿気密シート・気密テープの施工に十分注意をする。またサッシにおいて熱貫流率1.9以下の商品を積極的に推奨する。</p> <p>○2015年4月施行の長野県条例に基づき、上記の住宅性能を確保した上で、太陽光発電・高効率給湯器・高効率冷暖房設備等の自然エネルギーの導入を積極的に推奨する。</p> <p>○長野県東信地域の風の動きを考慮し、採風計画をたてる。特に山々や川より吹く、地域性のある風向きに注意する。</p> <p>○南面において冬季の日照の確保を考慮して、可能な限り多くの居室を確保し、南面の開口部を可能な限り大きくすることで、日射取得の恩恵を最大限利用する。夏季の日射遮蔽を考慮して、日照が大きいと判断される開口部において、庇・オーニング・シェード・遮熱ガラス等による措置を講じる。</p> <p>○日射取得の恩恵が少い偏りがある東西北面について、比較的熱損失の大きい開口部は可能な限り最小限とする。(採光を十分考慮した上とし、その方向しか採光がとれない場合を除く)</p> <p>○屋根形状は、太陽光発電の積載及び棟換気量を考慮し、切妻または片流れとし、方位に十分注意する。</p> <p>○外皮面積が少ない設計に可能な限り努め、非居室においても不要な廊下等を可能な限り少なくすることで、冷暖房エネルギーの削減に努める。</p>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

県番号	
北海道	1
青森	2
岩手	3
宮城	4
秋田	5
山形	6
福島	7
茨城	8
栃木	9
群馬	10
埼玉	11
千葉	12
東京	13
神奈川	14
新潟	15
富山	16
石川	17
福井	18
山梨	19
長野	20
岐阜	21
静岡	22
愛知	23
三重	24
滋賀	25
京都	26
大阪	27
兵庫	28
奈良	29
和歌山	30
鳥取	31
島根	32
岡山	33
広島	34
山口	35
徳島	36
香川	37
愛媛	38
高知	39
福岡	40
佐賀	41
長崎	42
熊本	43
大分	44
宮崎	45
鹿児島	46
沖縄	47

地域型住宅グリーン化事業 グループ募集 提出書類チェックリスト

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 「寒くない」時が流れて快適な家	(地域型住宅供給対象地域)	長野県東信地域				
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 快適・健康・省エネすまいLABO	(結成年)	2015 年				
3. グループ代表者名(必須)	伊藤 秀敏	4. グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅲ-1、Ⅵ-4				
5. グループ代表者の所属先(必須)	アルファランバー株式会社						
6. グループ事務局事業者名(必須)	アルファランバー株式会社	7. グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅲ-1、Ⅵ-4				
8. グループ事務局郵便番号(必須)	384-0412	9. グループ事務局事業者所在地(必須)	長野県佐久市田口6028				
10. グループ事務局事業者TEL(必須)	0267825600	11. グループ事務局事業者FAX(必須)	0267825720				
12. グループ事務局担当者E-mail(必須)	az-ito@alphacorp.co.jp	13. グループ事務局担当者名(必須)	伊藤 梓				
グループ記入欄(提出する書類等に「レ」印、該当しない場合は「/」印をご記入下さい。)							
1) 適用申請書		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>提出書類</th> <th>提出に当たっての留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 様式1(表紙) 様式2-1<地域型住宅の生産体制>(共通) 様式2-2(I)原木供給(共通) 様式2-2(II)製材・集成材・合板製造(共通) 様式2-2(III)建材流通(木材)(共通) 様式2-2(IV)プレカット(共通) 様式2-2(V)設計(共通) 様式2-2(VI-1)施工-1(共通) 様式2-2(VI-2)施工-2(共通) 様式2-2(VII)木材を扱わない流通 様式2-2(VIII)I~VII以外(畳・瓦・襖等) 様式3-1(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-2(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-3(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-4(高度省エネ型・優良建築物型のみ) 様式5-1_ゼロエネ基準(提案住宅の概要) 様式5-2_ゼロエネ基準(調査設計計画費・効果の検証等に要する費用の内容と理由) 別添様式(H28、H25省エネ基準) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 記載事項に漏れはありますか。(特に「必須」事項について) 様式1の代表者の押印は代表者印ですか。 様式1の正本は押印された原本ですか。 事業者名は株式会社など(株)等に簡略化していませんか。 制度を運用するのに必要な全業種に認証を受けている事業者は含まれていますか。 </td> </tr> </tbody> </table>		提出書類	提出に当たっての留意点	様式1(表紙) 様式2-1<地域型住宅の生産体制>(共通) 様式2-2(I)原木供給(共通) 様式2-2(II)製材・集成材・合板製造(共通) 様式2-2(III)建材流通(木材)(共通) 様式2-2(IV)プレカット(共通) 様式2-2(V)設計(共通) 様式2-2(VI-1)施工-1(共通) 様式2-2(VI-2)施工-2(共通) 様式2-2(VII)木材を扱わない流通 様式2-2(VIII)I~VII以外(畳・瓦・襖等) 様式3-1(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-2(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-3(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-4(高度省エネ型・優良建築物型のみ) 様式5-1_ゼロエネ基準(提案住宅の概要) 様式5-2_ゼロエネ基準(調査設計計画費・効果の検証等に要する費用の内容と理由) 別添様式(H28、H25省エネ基準)	<ul style="list-style-type: none"> 記載事項に漏れはありますか。(特に「必須」事項について) 様式1の代表者の押印は代表者印ですか。 様式1の正本は押印された原本ですか。 事業者名は株式会社など(株)等に簡略化していませんか。 制度を運用するのに必要な全業種に認証を受けている事業者は含まれていますか。 		
提出書類	提出に当たっての留意点						
様式1(表紙) 様式2-1<地域型住宅の生産体制>(共通) 様式2-2(I)原木供給(共通) 様式2-2(II)製材・集成材・合板製造(共通) 様式2-2(III)建材流通(木材)(共通) 様式2-2(IV)プレカット(共通) 様式2-2(V)設計(共通) 様式2-2(VI-1)施工-1(共通) 様式2-2(VI-2)施工-2(共通) 様式2-2(VII)木材を扱わない流通 様式2-2(VIII)I~VII以外(畳・瓦・襖等) 様式3-1(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-2(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-3(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-4(高度省エネ型・優良建築物型のみ) 様式5-1_ゼロエネ基準(提案住宅の概要) 様式5-2_ゼロエネ基準(調査設計計画費・効果の検証等に要する費用の内容と理由) 別添様式(H28、H25省エネ基準)	<ul style="list-style-type: none"> 記載事項に漏れはありますか。(特に「必須」事項について) 様式1の代表者の押印は代表者印ですか。 様式1の正本は押印された原本ですか。 事業者名は株式会社など(株)等に簡略化していませんか。 制度を運用するのに必要な全業種に認証を受けている事業者は含まれていますか。 						
2) グループの概要やグループの意志決定の方法が確認できる書類		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>提出書類</th> <th>提出に当たっての留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 定款・規約 その他(書類の種類を以下に記載) 種類: </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> グループの趣旨・目的、代表の選出方法、事務局の役割などが分かるものですか。 過去ブランド化事業、グリーン化事業で採択されたグループにおいて、最終的に提出されたものから変更がない場合、「変更なし」と記入してください。 </td> </tr> </tbody> </table>		提出書類	提出に当たっての留意点	定款・規約 その他(書類の種類を以下に記載) 種類:	<ul style="list-style-type: none"> グループの趣旨・目的、代表の選出方法、事務局の役割などが分かるものですか。 過去ブランド化事業、グリーン化事業で採択されたグループにおいて、最終的に提出されたものから変更がない場合、「変更なし」と記入してください。 		
提出書類	提出に当たっての留意点						
定款・規約 その他(書類の種類を以下に記載) 種類:	<ul style="list-style-type: none"> グループの趣旨・目的、代表の選出方法、事務局の役割などが分かるものですか。 過去ブランド化事業、グリーン化事業で採択されたグループにおいて、最終的に提出されたものから変更がない場合、「変更なし」と記入してください。 						
3) グループ構成員の適用申請書記載事項確認書		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>提出書類</th> <th>提出に当たっての留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 様式4-1 様式4-2 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 必要事項は全て記載されていますか。 全構成員分が添付されていますか。 押印は代表者印ですか。 正本は原本ですか。 本社所在地は登記簿記載と一致していますか。 施工事業者は本社を記載していますか。 </td> </tr> </tbody> </table>		提出書類	提出に当たっての留意点	様式4-1 様式4-2	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項は全て記載されていますか。 全構成員分が添付されていますか。 押印は代表者印ですか。 正本は原本ですか。 本社所在地は登記簿記載と一致していますか。 施工事業者は本社を記載していますか。 		
提出書類	提出に当たっての留意点						
様式4-1 様式4-2	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項は全て記載されていますか。 全構成員分が添付されていますか。 押印は代表者印ですか。 正本は原本ですか。 本社所在地は登記簿記載と一致していますか。 施工事業者は本社を記載していますか。 						
4) CD-R		グループ 記入欄	評価事務局 記入欄				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>提出書類</th> <th>提出に当たっての留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> CD-R(提出書類全ての電子ファイルを格納したもの) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 適用申請書のExcel形式の全データを格納してください。 確認書については、必要ありません。 格納した電子データが提出書類と同一のものであることを確認してください。 </td> </tr> </tbody> </table>		提出書類	提出に当たっての留意点	CD-R(提出書類全ての電子ファイルを格納したもの)	<ul style="list-style-type: none"> 適用申請書のExcel形式の全データを格納してください。 確認書については、必要ありません。 格納した電子データが提出書類と同一のものであることを確認してください。 		
提出書類	提出に当たっての留意点						
CD-R(提出書類全ての電子ファイルを格納したもの)	<ul style="list-style-type: none"> 適用申請書のExcel形式の全データを格納してください。 確認書については、必要ありません。 格納した電子データが提出書類と同一のものであることを確認してください。 						

※) 1から13の項目は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。